**大　会　決　議**

**我々中小・小規模企業は、かつて経験したことのない深刻な人手不足と対峙している。**

**この“超人手不足”の状況を打開すべく、「企業は人なり」という理念のもと、これまで以上に人材の獲得に向け不断の努力を続けていく。**

**しかし、歯止めのかからない人口減少に加え、働き手である生産年齢人口の縮小という状況にあっては、新戦力の到来のみに期待を寄せることなく、今ともに働く者が、さらに高い志を持ち、自らの成長を遂げることで、労働生産性の向上を実現していく必要がある。**

**この時にあたり、中小・小規模企業自らがあらゆる対策を積極的に講じるとともに、その志を支援する組合並びに中央会の責務の重要性を再認識し、一丸となって次の事項に取り組むことをここに宣言する。**

**企業の原動力となる「ひとづくり」**

**一、経営者自らが率先して資質向上を目指す**

**一、経営をサポートする人材を育成する**

**一、従業員の多能化を進める一方、専門化を図る**

**労働生産性を高める「業務効率化」**

**一、効率性の高い業務体系を構築する**

**一、積極的に新技術に着目し、その活用を目指す**

**一、取引条件の改善に努力し、協力体制を確立する**

**働き方改革を実現する「就業改革」**

**一、多様な働き方を取り入れ、最適な勤務形態を提供する**

**一、働き手の生活に配慮した労働環境を整備する**

**平成二十九年十一月七日**

**静岡県中小企業団体中央会**